高分子電解質の凝集作用(こうぶんしでんかいしつのぎょうしゅうさよう) | Flocculation effect of polyelectrolyte

高分子電解質は一分子内に高分子特有の高分子性と電解質としての性質を同時に保有するので、コロイド分散系に添加するとその効果は複雑である。特に、高分子電解質の電荷の符号がコロイド表面の電荷と異符号の場合は必ずしも粒子間架橋形成の凝集機構である必要がなく、コロイド表面の荷電中和による凝集も可能である。一般にはコロイド粒子と反対符号に帯電した高分子電解質は同じ分子量の非イオン性高分子に比べ高い凝集作用を示す事がしられている。それは従来の架橋形成機構と荷電中和の機構が複合的に作用するためと推察される。(-モザイク型引力)

(古澤)

(C) 2008 筑波微粒子·界面·環境研究会, All rights reserved